

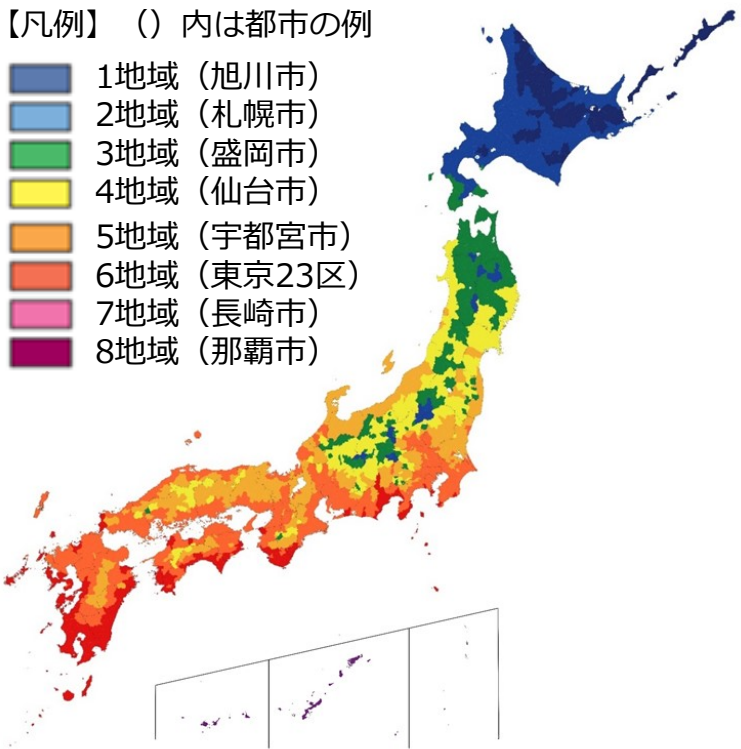
# 地域区分の見直し

- 省エネ基準は、各地域の外気温傾向や使用されている設備機器等の実態を踏まえ、8の地域区分毎に基準値を設定している。
  - 当該地域区分について、①最新の外気温や各地域の標高の影響等を加味した補正、②市町村合併の進展状況を反映するため、今般、見直しを実施。
  - 太陽光発電設備の創エネ評価の基礎となる「日射に関する地域の区分」についても同様に見直しを実施。
  - **新地域区分は令和元年11月16日に施行されている（令和3年3月31日までは経過措置として旧地域区分を使用可能であるが、令和3年4月1日以降は新地域区分を使用する必要があることに注意）。**
- ※ 令和3年4月1日以前に建築確認や届出を行った案件については、着工後に計画変更を行う際に、旧地域区分及び旧日射区分を適用可能。  
 ※ 既存の建築物に対する増改築については、旧地域区分及び旧日射区分を適用可能。

## <地域区分のイメージ（見直し後）>

【凡例】（ ）内は都市の例

- 1地域（旭川市）
- 2地域（札幌市）
- 3地域（盛岡市）
- 4地域（仙台市）
- 5地域（宇都宮市）
- 6地域（東京23区）
- 7地域（長崎市）
- 8地域（那覇市）



## <各区分の見直し前後の情報（補足ツール等）について>

公開場所：「住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム」のサイト（入力補助ツール・補足資料）  
 URL：<https://house.lowenergy.jp/program.html>

入力補助ツール・補足資料	
基本情報	地域の区分・年間の日射地域区分・暖房期の日射地域区分 新区分(R01.11.16施行) Excelツール 地域の区分・年間の日射地域区分・暖房期の日射地域区分検索ツール 資料 地域の区分・年間の日射地域区分・暖房期の日射地域区分の地図 旧区分(R03.03.31まで) 資料 地域の区分・年間の日射地域区分・暖房期の日射地域区分データ
外皮	Excelツール 当該住戸の外皮の部位の面積等を用いずに外皮性能を評価する方法に基づく計算シート Ver.01（一戸建て木造住宅用） 資料 「住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準（平成28年国土交通省告示第266号）」における『同等以上の評価となるもの』の確認方法について 資料 窓等の大部分がガラスで構成される開口部の簡易的評価 Excelツール 通風を確保する措置の有無の判定シート Ver. 0.06